しんろだより ～道～

秋田県立聴覚支援学校　進路指導部
令和５年１月 20 日発行
No.８

第 42 回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）

障害のある方々が、その持てる技能を競い合う「第42 回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」が、11 月４日～6 日に幕張メッセ（千葉市美浜区）で開催され、高等部専攻科１年松本拓己さんが「ワードプロセッサ部門」に出場しました。「ワードプロセッサ部門」は、ワープロソフトＷｏｒｄ２０１９を使用し、作成見本と作業指示書を見ながら各種機能（ページ設定、書式設定、作図、オブジェクトとグラフィック活用、表作成）を自由に使いこなし、文章を作成、完成度を競います。制限時間内に競技課題を完成させるためには、スピーディーで正確なタイピングスキルが必須であり、文書全体のバランスや、色・効果の設定など見栄えの良い作品に仕上げる技術も要求されます。松本さんは、残念ながら入賞こそ逃したものの、今回の大会でさらに意欲を高め、次年度の大会参加に向けて意欲を高めることができたようです。今後も学校一丸となり応援していきましょう。

TOKYO MX で放送された番組の中で第４２回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）について特集されていました。YouTube での見逃し配信もされています。興味のある方はご覧になってみてください。

【見逃し配信】堀潤モーニング FLAG スピンオフ『技能五輪全国大会・アビリンピックSP』

（2022 年 12 月 29 日放送）　https://www.youtube.com/watch?v=FdXv2yv16ps

※35 分４５秒位からがアビリンピックについての特集です。

高等部　交流講習会

今年も幼稚部の保護者を対象に、高等部の生徒が交流講習会を行いました。12 月 12 日（月）には、情報デザイン科の生徒５名と一緒に PC ソフト「ラベルマイティ１７プレミアム」を使用してポストカードの作成を行いました。生徒たちがスライドやホワイトボードを使って説明し、保護者の皆さんも分からないことを質問しながら、それぞれ素敵なイラストや QR コード入りのポストカードを完成することができました。普段はあまり接する機会のない高等部の生徒たちと交流し、本校の高等部の様子についても知っていただくことのできる絶好の機会となりました。高等部生にとっても、本校の職員以外の方とのやりとりができる貴重な経験の場となりました。

先輩と語る会

１２月１６日（金）、平成２９年度卒業生の鈴木亜未さんとの「先輩と語る会」を開催しました。「先輩と語る会」は、本校の卒業生の体験談を聞き、今後の学校生活の留意点や、卒業後の仕事や生活の様子を知ることを目的に、毎年開催している会です。今年度もオンラインでの開催でしたが、中学部、高等部の生徒、保護者の皆様にご参加いただき、亜未さんの話を聞いたり、質問に答えていただいたりと大変有意義な時間となりました。

講師 鈴木亜未さん

本校には中学部・高等部（情報デザイン科）在籍
卒業後は日産自動車株式会社　栃木工場
第三製造部　第二車軸課に所属

講演内容

〇日産自動車株式会社の概要説明

〇亜未さんの職場・業務紹介

・主に車の足回りの加工、組み立てを行う部門であり、亜未さんはファイナルドライブ（ギヤなどの様々な部品）の組立を行っている。

〇ろう者でも働きやすい職場づくり

・ファイナルドライブ組立には亜未さんも含め7人のろう者がおり、2020年1月～8月、職場での困り毎を挙げ改善した。当時の工場長へダイバーシティ活動をまとめて発表もした。

・改善を進めるにあたり、大事にしている事は、「健聴者とろう者が作業する上での差をなくし、みんながやりやすい職場をつくる」こと。

・改善の例:
異常が起きたとき音が鳴るが聞こえないためランプを設置した。
ランプが隠れて異常に気付かないことがあったため、見やすいところへ変更した。

〇学生の皆さんへのメッセージ

・日産の魅力：有給休暇が多く、計画的に休みを取ることができる。新車を社員割引制度で安く買うことができる。亜未さん自身も新車を購入したそうだ。

・入社までにやっておくこと：健聴者に対してどう接していいのか分からないのと同じで、健聴者もろう者にどう接していいか分からない人が多い。積極的に挨拶をして距離を縮めていくことで、色々な話ができるようになる。

・社会に出ると楽しいこともあれば嫌なこともある。大事にしてほしいのは負けないこと。負けないことと逃げないことは別。誰かに頼ることも大事。自分が救われたら、次は誰かを救ってほしい。

参加した生徒の感想

〇障害があってもみんなと一緒に改善や情報などを交換しているところが素晴らしいと思った。コミュニケーションをとるときには、みんなのことを考えなければならないと学んだ。（高等部2年生）

〇仕事中に困ったことややり方が分からなくなった時は周りの方と意見交換することが大切だと思った。自分で抱え込まずに周りの人と意見交換したり相談したりしていきたい。（高等部3年生）

〇私もあと少しで社会人になる。「挨拶」や「人との関わり方」をも 3046 一度考え、社会に出て行きたいと思う。（高等部専攻科1年生）

発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。
（ホームページＵＲＬ：http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/）
他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に教頭、担任、進路指導部員にお話しください。